


安全データシート

2021年2月5日

セクション1-化学品及び会社情報	
商品名:	ベストベツト
商品コード:	077
供給元・製造元:	ベトココーポレーション(米国)
緊急連絡先:	800-424-9300
特定された用途または推奨されない用途	
特定された用途:	多目的クリーナー
推奨されない用途:	
輸入販売元:	東栄部品株式会社
住所:	東京都豊島区南大塚 3-30-4 ウィステリア南大塚ビル 4F
TEL:	03-3946-8111
FAX:	03-3946-8116
担当者:	東栄部品株式会社 足立直哉

セクション2-危険有害性の要約	
OSHA/HCS: 本製品は OSHA の危険有害性周知基準(29 CFR 1910.1200)によって危険性があると考えられています。	
製品成分の分類:	急性毒性(吸い込み)-カテゴリ-4 皮膚腐食性/刺激性-カテゴリ-1 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性-カテゴリ-1 発癌性-カテゴリ-1 特定の標的臓器(単一曝露)-カテゴリ-2
GHS ラベル要素	
危険ピクトグラム:	
注意喚起語:	危険
危険有害性情報:	皮膚の火傷や眼への損傷
使用上の注意	
予防:	使用方法については、使用前に必ず確認をしてください。すべての確認を行うまでは使用しないで下さい。必要とされる保護用具を着用してください。保護手袋:>8時間(破過時間):ブチルゴム。目や顔の保護用具を着用してください。 推奨:安全ゴーグル 保護服を着用してください。屋外か換気の十分な場所で使用してください。ガスは吸い込んではいけません。 使用時に飲食・喫煙をしてはいけません。使用後は手をしっかりと洗ってください。
反応:	曝露、気分がすぐれない場合: 医師にご相談ください。 吸い込んだ場合: 新鮮な空気のある場所に移動させてください。呼吸のしやすい姿勢にしてください。すぐに医師に診てもらってください。 飲み込んだ場合: すぐに医師に診てもらってください。口を濯ぎ、無理に吐こうとしないで下さい。 皮膚(髪)と接触した場合: 汚染された衣服を脱ぎ、水ですすいでください。 衣服を再使用する場合は、必ず洗ってから使用してください。すぐに医師に診てもらって下さい。 目と接触した場合: コンタクトレンズは外し、数分間しっかりと目を水で洗い流してください。すぐに医師に診てもらって下さい。
保管:	鍵のかかる場所で保管してください。
廃棄:	国、都道府県、市町村の廃棄処理基準に従って廃棄して下さい。
分類されない危険有害性:	未確認

セクション3-組成及び成分情報		
物質/混合物:	混合物	
その他の識別方法:	N/A	
CAS No./その他の識別		
成分名	CAS#	%
石英(結晶)	14808-60-7	≥25 - ≤50
Alcohols, C9-11, ethoxylated	68439-46-3	≤5
アルキル(C10~16)ベンゼンスルホン酸	68584-22-5	≤3
パーセントの範囲での表記は、機密事項と生産ロットにより多少の誤差があるためです。上記以外の成分で、生産者の知る限り人体に影響を及ぼすと考えられる成分の含有はありません。職業性曝露制限に関してはセクション8をご確認ください。		

セクション4-応急処置

目に入った時:	すぐに医師に相談をしてください。コンタクトレンズの有無を確認し除去します。直ちに十分な量の水でときどき上瞼と下瞼を動かすなどして洗い流して下さい。最低 10 分間すすいでください。薬品熱傷が見られる場合は直ちに医師の処置を受けてください。
皮膚に触れた時:	直ちに十分な量の水で最低 10 分間洗い流して下さい。衣類や靴にも汚染がある場合は脱いでください。汚染された衣類や靴は洗ってから再利用してください。薬品熱傷が見られる場合は直ちに医師の処置を受けてください。直ちに医師に相談して下さい。
吸い込み:	すぐに医師に相談をしてください。新鮮な空気のある場所へ移動して下さい。ガス等が残っている場合は、適切なマスクや呼吸器具を着用してください。呼吸をしていない、もしくは弱い場合、人工呼吸を施すなどして、直ちに医師にご相談ください。衣服、襟、ネクタイ、ベルト等を緩めるようにしてください。
飲み込み:	すぐに医師に相談をしてください。水で口を洗います。入れ歯等をしている場合は外してください。新鮮な空気のある場所へ移動して下さい。飲み込んで意識がある場合は、少量の水を飲んでください。医師から吐かせるようにとの指示がない場合には、無理に嘔吐をさせないで下さい。嘔吐が起きた場合は、頭を低く保ち、吐しゃ物が肺に逆流しないようにしてください。薬品熱傷が見られる場合は直ちに医師の処置を受けてください。意識のない人には口から何も与えないようにしてください。衣服、襟、ネクタイ、ベルト等を緩めるようにしてください。
最も重要な急性及び慢性の症状及び影響	
潜在的な急性健康への影響	
目との接触	: 重篤な目の損傷をもたらす。
吸い込み	: 吸い込むと有害です。
皮膚との接触	: 重篤なやけどをもたらす。
飲み込み	: 重度の影響や危険性は知れていない。
過度の暴露における症状	
目との接触	: 痛み、流涙、赤みをもたらす恐れあり。
吸い込み	: データなし。
皮膚との接触	: 痛み・刺激、赤み、水膨れをもたらす恐れあり。
飲み込み	: 胃痛をもたらす恐れあり。
即時医療処置及び 特別治療の必要性(必要に応じて)	
医師への注記:	症状に応じた治療をしてください。大量に吸い込み、または飲み込んでしまった場合は専門家の意見を仰いでください。
特別な処置:	特別な治療は必要ありません。
応急処置提供者の保護:	危険が及ぶような場合や適切なトレーニングなしの対応は控えてください。製品からのガスがまだあると考えられる場合、救助人は適切なマスクを着用するか呼吸器具を装着して下さい。人工呼吸での蘇生は危険を伴う可能性があります。汚染された服を脱ぐ場合は水で洗うか、手袋を着用して下さい。
毒物学情報をご参照ください。(セクション 11)	

セクション 5-火災時の措置	
消火剤	
適切な消火剤:	火災に適した消火剤をご使用ください。
不適切な消火剤:	特になし
本製品から発生する危険:	火災や高温の場所では、内部圧力が増し、容器が破裂する恐れがあります。
熱による分解性生物:	分解性生物は次に挙げる原料を含む恐れがあります。: 二酸化炭素、一酸化炭素、金属酸化物
消防士のための特別な保護処置:	火災がある場合には、周りの人を非難させ、該当箇所を隔離します。適切な訓練を行っていない場合や危険がある場合には、勝手な行動はとらないようにしてください。
消防士のための特別な保護用具:	消防士は適切な保護具を着用する必要があり、呼吸保護具も装着してください。

セクション 6-漏出時の措置	
個人的予防策、個人用保護具、緊急時対応	
非救急隊員(一般人員):	適切な訓練を行っていない場合や危険がある場合には、勝手な行動はとらないようにしてください。不用意に該当箇所は立ち入らず、漏れたものに触れたり、その上を歩いたりしてはいけません。ガスやミストを吸い込んではいけません。十分に換気してください。換気が不十分な場合は、呼吸保護具を身に付け、個人用保護具を装着して下さい。
救急隊員(対処者):	漏れたものを取扱いに際し、着用が必要なものがあれば、セクション 8 を参照し、適切/不適切な素材に関してご確認ください。上記の一般人員用も合わせてご確認ください。
環境的予防策:	こぼれているものを散乱させないようにし、排水溝や下水への侵入を防ぐようにしてください。また、土壌との接触も避けるようにしてください。何らかの環境汚染(下水、水路、土壌、空気)があった場合、地方自治体にお知らせください。
こぼれの除去方法	
少量の漏出の場合:	漏れを止めます。容器を漏れが生じている場所から、離してください。こぼれが生じている場所には、水で希釈した後、水溶性の場合には、モップで拭き上げてください。水溶性でない場合は、不活性素材で吸収し、適切な容器で廃棄してください。廃棄は適した業者を介して実施してください。

大量の漏出の場合: 漏れを止めます。容器を漏れが生じている場所から離してください。下水や水路、地下や密閉地域への流入を防ぐようにしてください。廃水処理場において、こぼれを洗うか、以下の事をしてください。
 砂や土、パーミキュライトや珪藻土のような不活性素材で吸収し、各自治体の指示に従って廃棄してください。
 (セクション 13 参照)
 廃棄は適した業者を介して実施してください。
 吸収した素材はこぼれたものと同様に危険です。廃棄に関してはセクション 13 をご覧ください。

セクション 7—取り扱い及び保管上の注意

安全な取扱い: 適切な個人用保護具を着用してください(セクション 8 参照)。目や皮膚、衣類に付着しないよう気を付けてください。煙やミストは吸わないようにしてください。飲み込んではいけません。換気が十分なところで使用するか、不十分な場合は呼吸器具を装着して下さい。もともとの容器や互換性のある素材で作られた容器で保管し、使用しない時はしっかりと密封するようにして下さい。酸性の物から離して保管して下さい。空容器に付着している残留物は危険です。容器の再利用はしてはいけません。

一般的な職業衛生に関する助言: 本製品を使用/保管している場所では飲食や喫煙は厳禁です。飲食や喫煙前には手や顔を洗って下さい。汚染衣類や保護用具は飲食の場所に入る前に外して下さい。衛生に関してはセクション 8 もご確認ください。

安全な保管方法(不適合素材情報も含む): 各自治体の指示に従い保管して下さい。もともとの容器で直射日光を避けて保管して下さい。また、乾燥していて、涼しく、換気の十分な場所で互換性のない素材(セクション 10 参照)や飲食物とは離して保管して下さい。保管場所には鍵を掛けるようにして下さい。酸性の物とは離し、使用する時を除いて必ず密閉するようにして下さい。容器は慎重に取扱い、こぼれを防ぐため、常に立てた状態にして下さい。ラベルが貼られていない容器では保管しないで下さい。環境汚染防止のために適切に保管して下さい。

セクション 8—曝露防止及び保護措置

職業曝露制限

成分	曝露制限
石英(結晶)	OSHA PEL Z3(United States, 2/2013). Notes: 250/(%Sio2+5) TWA: 250MPPCF/(%Sio2+5) 8 hours. Form: Respirable OSHA PEL Z3(United States, 2/2013). Notes: 10/(%Sio2+5) TWA: 10MG/M3/(%Sio2+5) 8 hours. Form: Respirable OSHA PEL 1989(United States, 3/1989). TWA: 0.1 mg/m3, (as quartz) 8 hours. Form: Respirable dust ACGIH TLV (United States, 4/2014). TWA: 0.025 mg/m3 8 hours. Form: Respirable fraction NIOSH REL (United States, 10/2013). TWA: 0.05 mg/m3 10hours. Form: respirable dust

適切な工学的制御: 換気の状態が良い場所で使用して下さい。排気を行い、作業者が気中浮遊物質の曝露を推奨値以内に防ぐように管理して下さい。

環境的曝露制御: 換気装置および作業工程装置からの排出物を検査し、環境保護の法律規制の要件に適合していることを確認して下さい。場合によってはヒュームスクラパーやフィルター等の変更などが排出物を抑えるために必要とされます。

個人保護対策

衛生対策:

飲食や喫煙及びトイレ使用前、作業の終わり、そしてケミカル製品を扱った後は手や前腕、顔全体を洗って下さい。汚染された衣類の取扱いには注意をして下さい。再利用の前に必ず洗って使用して下さい。洗面所やシャワー室は作業場の近くにあることが望ましい。

目と顔の保護:

ミスト、ガス、ダスト、ケミカルの飛び散りから曝露を防ぐため、安全眼鏡の使用を推奨します。接触の可能性がある場合は、より高度な保護が要求される状況を除いて、以下の保護用具を着用して下さい。ケミカルスブラッシュゴーグル及び(もしくは)フェイスシールド。吸い込みの危険性がある場合はフルフェイスタイプの呼吸器系保護マスクが望ましい。

推奨: スブラッシュゴーグル

皮膚の保護

手:

ケミカル製品を取り扱う際は耐ケミカル、不浸透性手袋を常に着用して下さい。使用時に手袋が保護機能を十分に保持しているか確認して下さい。製造業者が異なると素材の破過時間も異なります。混合物の場合はいくつかの物質から構成されるため、手袋の正確な保護期間を推定することは

至難です。>8時間(破過時間):ブチルゴム

身体:

作業内容や危険性に応じて保護具を選択して下さい。また、本製品を取り扱う前に監督者の指示を仰いで下さい。

皮膚:

作業内容や危険性に応じて適切な履物や付加的な保護対策を選択して下さい。また、本製品を取り扱う前に監督者の指示を仰いで下さい。

呼吸器:

適当な濾過式または供給式呼吸用保護具を使用して下さい。呼吸器を選択する際は、既知または推定の暴露レベル、使用する製品の危険性、及び呼吸器の安全な作業時間制限に関する情報を基にして判断をして下さい。

個人用保護具(ピクトグラム):



セクション 9—物理的及び化学的性質

可燃性(固体・気体): N/A

上下限爆発限界: N/A

蒸気圧: N/A

蒸気密度: N/A

比重: 1.24562

溶解性: N/A

水にたいしての溶解性: 冷水、温水でわずかに溶解する

分配係数: N/A

自然発火温度: N/A

分解温度: N/A

粘着性: N/A

フロー時間(ISO2431): N/A

セクション 10—安定性及び反応性

反応性: 本製品または本成分に対して反応性を評価する試験データなし

安定性: 安定している

危険反応の可能性: 通常の使用状況、保管状況では特になし

回避すべき状態: データなし

不適合物質: 爆発を引き起こす水素ガス。アルカリ性物質

危険反応の可能性: 通常の使用状況、保管状況では特になし

セクション 11—有害性情報

毒性情報

急性毒性:

成分名	結果	種	投与	曝露
Alcohols, C9-11, ethoxylate	LD50 経口	ラット	1378 mg/kg	
Benzenesulfonic acid	LD50 Dermal	ラビット	2000 mg/kg	
C10-16-alkyl derivs	LD50 経口	ラット	775 mg/kg	

刺激・腐食性: 該当なし

感作性: 該当なし

変異原性: 該当なし

発がん性: 該当なし

分類

成分名	OSHA	IARC	NTP
石英(結晶)	-	1	人への発がん性物質と考えられる。

生殖毒性: 該当なし

催奇形性: 該当なし

特定標的臓器/全身毒性(単回曝露)

成分名	カテゴリー	暴露経路	標的臓器
石英(結晶)	カテゴリー1	未決定	未決定

特定標的臓器/全身毒性(重複曝露): 該当なし

吸引性呼吸器有害性: 該当なし

潜在曝露経路情報: 予測侵入経路 経皮 侵入が考えられない経路 経口、吸い込み

潜在急性健康影響

目の接触: 重篤な目の損傷をもたらす。

吸い込み: 有害である。

皮膚の接触:	重篤なやけどをもたらす。
飲み込み:	重度の影響や危険性は知られていない
物理的、科学的、毒学的特性に関する徴候	
目の接触:	痛み、流涙、赤みをもたらす恐れあり
吸い込み:	有害な症状には次のようなものがあります: 喘鳴および呼吸困難、喘息
皮膚の接触:	有害な症状には次のようなものがあります: 痛みまたは刺激、赤み、水ぶくれができることがある
飲み込み:	副作用として、次のような症状が出ることがあります: 胃痛
短期的及び長期的後発性及び即効性及び慢性影響	
短期的曝露	
潜在的即効性影響:	N/A
潜在的後発性影響:	N/A
長期的曝露	
潜在的即効性影響:	N/A
潜在的後発性影響:	N/A
潜在慢性健康影響	
N/A	
一般:	重度の影響や危険性は知られていない
発がん性:	ガンを引き起こす恐れあり。ガンのリスクは、曝露時間や曝露量による
変異原性:	重度の影響や危険性は知られていない
催奇形性:	重度の影響や危険性は知られていない
発生効果:	重度の影響や危険性は知られていない
生殖影響:	重度の影響や危険性は知られていない
毒性の数値評価:	
急性毒性推定値:	
経路	ATE
経口	4,1174.88 mg/kg

セクション 12—環境影響情報			
毒性			
成分名	結果	種	曝露
Alcohols, C9-11, ethoxylated	急性 EC50 5.36 mg/L 真水	甲殻類 - Ceriodaphnia dubai - Neonate	48 時間
	急性 EC50 2686 ug/L 真水	ミジンコ - Daphnia magna - Nepnate	48 時間
	急性 LC50 8500 ug/L 真水	魚 - Pimephales propelas	96 時間
アルキル(C10~16)ベンゼンスルホン酸	急性 EC50 46000 mg/L 真水	甲殻類 - Ceriodaphnia dubai - Neonate	48 時間
残留性/分解性: N/A			
生体内蓄積能 N/A			
成分名	LogPow	BCF	可能性
Alcohols, C9-11, ethoxylated	-	237	低い
土壌での移動可動性 N/A			
土壌-水分配係数(Koc): N/A			
その他の副作用: 重度の影響や危険性は知られていない			

セクション 13—廃棄上の注意
<p>廃棄物処理: 廃棄物は可能な限り最小限に抑え、溶液は所定の処理施設にて処分下さい。国、都道府県、市町村の廃棄処理基準に従って廃棄して下さい。管轄当局の容認がある場合を除いて溶液を下水に処分してはいけません。梱包容器は再利用が可能です。焼却や埋め立てによる処分は再利用が出来ない状況においてのみ検討が許されます。本製品及び容器は安全な方法で処分して下さい。空容器やライナーには本製品の溶液が残留している可能性があります。液体が飛び散らないように注意し、土壌、水路、排水口や下水管との接触は避けて下さい。</p>

セクション 14—輸送上の注意						
	DOT 分類	TDG 分類	メキシコ分類	ADR/RID クラス	IMDG クラス	IATA クラス
UN 番号	3265	3265	3265	3265	3265	3265
適切な船積み名称	その他の腐食性物質 (有機物) (液体) (酸性のもの) (ドデシルベンゼンスルホン酸)	その他の腐食性物質 (有機物) (液体) (酸性のもの) (ドデシルベンゼンスルホン酸)	その他の腐食性物質 (有機物) (液体) (酸性のもの) (ドデシルベンゼンスルホン酸)	その他の腐食性物質 (有機物) (液体) (酸性のもの) (ドデシルベンゼンスルホン酸)	その他の腐食性物質 (有機物) (液体) (酸性のもの) (ドデシルベンゼンスルホン酸)	その他の腐食性物質 (有機物) (液体) (酸性のもの) (ドデシルベンゼンスルホン酸)
クラス	8 	8 	8 	8 	8 	8 
PG(梱包分類)	III	III	III	III	III	III

環境破壊	無	無	無	無	無	無
追加情報	制限数量 有	爆発限界・ 制限数量インデックス 5	-	-	-	-
利用者の特別な予防措置:						
利用者の敷地内での輸送: しっかりと蓋が閉じていて、直立している状態で輸送して下さい。輸送を行う人はこぼれその他の事故が発生した時の対処法を十分に把握していることが重要です。						
Annex II (Marpol73/78)及び IBC コードによるばら積み輸送: N/A						

セクション 15—適用法令						
日本:						
化学物質管理促進法 (PRTR 法) 第一種指定化学物質: 第 041 号 68439-46-3: アルファーアルキル-オメガ-ヒドロキシポリ (オキシエチレン) ≥3 - <4% / 第二種指定化学物質: 該当しない						
労働安全衛生法/文書交付義務対象物質: 第 189 号 1344-28-1: 酸化アルミニウム <1%(非該当) 第 191 号 13463-67-7: 酸化チタン <0.1% (非該当) 第 613 号 7664-93-9: 硫酸 <0.1% (非該当)						
U.S.規制: TSCA 8(a) IUR Exempt/Partial exemption: 未決定						
Clean Water Act(CWA)311: 硫酸						
Clean Air Act Section 112(b)有害大気汚染物質: リストに記載なし						
Clean Air Act Section 602 クラス I 物質: リストに記載なし						
Clean Air Act Section 602 クラス II 物質: リストに記載なし						
DEA List I 化学物質 (Precursor Chemicals) リストに記載なし						
DEA List II 化学物質 (Essential Chemicals) リストに記載なし						
SARA 302/304						
組成、成分情報						
名称	%	EHS.	SARA 302 TPQ (lbs) (gallons)		SARA 304 RQ (lbs) (gallons)	
硫酸	≤0.1	Yes.	1000	66.3	1000	66.3
SARA304 RQ: 5158814.1 lbs / 2342101.6 kg [496714.7 gal / 1880269.7 L]						
SARA311/312						
分類: 皮膚腐食性 - 区分 1 眼に対する重篤な損傷 - 区分 1 呼吸器感作性(区分 1) 呼吸器感作性(区分 1) 吸入した場合 特定標的臓器毒性(反復ばく露) - 区分 1						
組成、成分情報						
成分名	%	分類				
石英(結晶)	≥25-≤50	特定標的臓器毒性(反復暴露)区分 1				
Alcohols, C9-11, ethoxylated	≤5	眼に対する刺激性 区分 2A				
アルキル(C10~16)ベンゼンスルホン酸	≤3	急性毒性(経口) - 区分 4 皮膚腐食性 - 区分 1C 眼に対する重篤な損傷 - 区分 1 呼吸器感作性 カテゴリー1				
州規制						
マサチューセッツ:	次の物質について明記あり:	石英(結晶)				
ニューヨーク:	明記無し					
ニュージャージー:	次の物質について明記あり:	石英(結晶)				
ペンシルベニア:	次の物質について明記あり:	石英(結晶)				
カリフォルニア Prop.65						
注意: 本製品にはカリフォルニア州が定める発癌性物質を含んでいます。						
成分名	ガンへの影響	生殖影響	NSRL	最高服用可能レベル		
石英(結晶)パウダー	Yes.	No.	No.	No.		
二酸化チタン	Yes.	No.	No.	No.		
硫酸	Yes	No.	No.	No.		

国際規制	
Chemical Weapon Convention List Schedules I, II & III Chemicals	明記なし
Montreal Protocol(Annexes A,B,C,E)	明記なし
Stockholm Convention on Persistent Organic Pollutants	明記なし
Rotterdam Convention on Prior Inform Consent (PIC)	明記なし
UNECE Aarhus Protocol on POPs and Heavy Metals	明記なし
国際リスト	
ナショナルインベントリー	
オーストラリア:	未決定
カナダ:	DSL(国内物質リスト)には記載はないが、NDSL(非国内物質リスト)には記載有り。
中国:	全成分が記載有り、または除外
ヨーロッパ:	未決定
日本:	未決定
マレーシア:	未決定
ニュージーランド:	未決定
フィリピン:	未決定
韓国:	全成分が記載有り、または除外
台湾:	未決定

セクション 16—その他の情報

危険有害性情報システム(米国)

Health	*	2
Flammability		0
Physical hazards		0

全国防火協会(米国)

Health 1 Flammability 0
Instability/Reactivity 0
Special 0

2021年02月05日認証 2021年02月05日印刷

当社の知識に関する限り、本紙に記載されている情報は正確なものです。しかし、その正確さや安全性に対する一切の責任は、当社及び関連業者では負いかねますのでご了承下さい。あらゆる物質の適合性の最終判断は、利用者の責任であることをご了承下さい。あらゆる物質に未知なる危険性が潜んでいる可能性がありますので十分に注意してご利用下さい。本紙では一般的な危険性についてご説明しましたが、それ以外にも存在する可能性がございますのでご注意下さい。

また、この SDS は JIS Z7253 に従って作成されております。

東栄部品株式会社